

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法による減価償却を行い直接法で処理している。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……JCSSAの規定に従って将来の退職に備えるため計上している。

### 2. 基本財産、及び特定資産の増減額、及びその残高 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
電話加入権	262,000	0	0	262,000
保証金	800,000	0	0	800,000
小計	<b>1,062,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,062,000</b>

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	8,188,638	1,500,000	0	9,688,638
小計	<b>8,188,638</b>	<b>1,500,000</b>	<b>0</b>	<b>9,688,638</b>
合計	<b>8,188,638</b>	<b>1,500,000</b>	<b>0</b>	<b>9,688,638</b>

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
電話加入権	262,000	( 0)	( 0)	
保証金	800,000	( 0)	( 0)	
小計	<b>1,062,000</b>	<b>( 0)</b>	<b>( 0)</b>	
合計	<b>1,062,000</b>	<b>( 0)</b>	<b>( 0)</b>	

### 4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高、及び当該債権の当期末残高

科目	債権金額	貸倒引当金当期末残高	債権の当期末残高	(単位:円)
未収金	6,226,280	0	6,226,280	
合計	<b>6,226,280</b>	<b>0</b>	<b>6,226,280</b>	

# 貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	0	
現金合計	0	
預金		
流動性預金		
普通預金 三井住友銀行神田支店	86,650,397	
普通預金 三井住友銀行神田支店 (特)	621,657	
普通預金 三菱UFJ銀行神田支店	8,494	
普通預金 みずほ銀行九段支店	40,006	
普通預金 三井住友銀行退職金口座	9,688,638	
流動性預金合計	<b>97,009,192</b>	
固定性預金		
定期預金		
定期預金 三菱UFJ銀行神田支店	10,068,763	
定期預金 みずほ銀行九段支店	30,000,000	
固定性預金合計	<b>40,068,763</b>	
預金合計	137,077,955	
現金預金合計	<b>137,077,955</b>	
その他流動資産		
未収金	6,226,280	
前払金	113,600	
前払費用	157,186	
その他流動資産合計	<b>6,497,066</b>	
流動資産合計		<b>143,575,021</b>
2. 固定資産		
その他の固定資産		
電話加入権	262,000	
保証金	800,000	
その他の固定資産合計	<b>1,062,000</b>	
固定資産合計		<b>1,062,000</b>
資産合計		<b>144,637,021</b>

Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,099,155		
前受金	520,000		
預り金	222,523		
仮受金	310,718		
流動負債合計		<b>10,152,396</b>	
固定負債			
退職給付引当金	9,688,638		
固定負債合計		<b>9,688,638</b>	
負債合計			<b>19,841,034</b>
Ⅲ. 正味財産の部			
一般正味財産			124,795,987
正味財産合計			<b>124,795,987</b>
負債及び正味財産合計			<b>144,637,021</b>

仮受金のうち、310,718円は、SAJと協同運営している取引者育成プログラムの未決算分である。

# 正味財産増減計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
<b>経常増減の部</b>			
<b>経常収益</b>			
<b>受取会費</b>	<b>105,630,000</b>	<b>98,215,000</b>	<b>7,415,000</b>
正会員受取会費	50,220,000	45,215,000	5,005,000
賛助会員受取会費	44,210,000	42,000,000	2,210,000
その他受取会費	11,200,000	11,000,000	200,000
<b>事業収益</b>	<b>4,484,890</b>	<b>3,761,890</b>	<b>723,000</b>
調査研究事業収益 (継1)			0
人材育成事業収益 (継2)			0
人材育成事業収益2 (他1)	2,253,570	2,221,890	31,680
普及啓発事業収益 (公1)			0
普及啓発事業収益2 (継3)			0
情報収集提供事業収益 (他2)			0
内外関係機関交流事業収益 (他2)	2,231,320	1,540,000	691,320
<b>受取補助金等</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
受取民間補助金			0
<b>雑収益</b>	<b>17,777,629</b>	<b>14,258,290</b>	<b>3,519,339</b>
受取利息	247,705	63,890	183,815
雑収入	17,529,924	14,194,400	3,335,524
<b>経常収益計</b>	<b>127,892,519</b>	<b>116,235,180</b>	<b>11,657,339</b>
<b>経常費用</b>			
<b>事業費</b>	<b>76,834,424</b>	<b>68,048,195</b>	<b>8,786,229</b>
サポートサービス調査研究 (継1)	5,777,800	5,372,035	405,765
景気動向 (DI) 調査	1,980,500	1,680,800	299,700
人件費	8,100,000	7,500,000	600,000
取引契約ガイドライン普及 (公1)	154,296	158,225	△ 3,929
人件費	0	0	0
研修会の開催 (他1)	2,235,650	1,515,532	720,118
人件費	2,563,465	2,500,000	63,465
ITスキル支援活動 (継1)	1,144,000	675,350	468,650
人件費	2,512,574	2,200,000	312,574
セミナーシンポジウム (継3)	30,024,971	27,194,049	2,830,922
人件費	6,465,545	6,000,000	465,545
内外情報の収集 (他2)	4,242,304	2,159,861	2,082,443
会報の発行 (他2)	661,100	1,974,015	△ 1,312,915
人件費	2,100,000	1,800,000	300,000
国内外関係機関との交流 (他2)	7,772,219	6,318,328	1,453,891
消費税軽減税率の共同研究 (他2)	0	0	0
人件費	1,100,000	1,000,000	100,000

管理費	46,656,651	39,118,015	7,538,636
給料手当	15,130,188	12,958,452	2,171,736
退職給付費用	1,500,000	1,500,000	0
法定福利費	3,168,030	3,262,318	△ 94,288
福利厚生費	21,000	22,000	△ 1,000
会議費	7,186,211	5,699,709	1,486,502
旅費交通費	2,093,151	2,213,465	△ 120,314
通信運搬費	1,889,309	1,727,281	162,028
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	1,383,336	551,867	831,469
リース料	1,162,297	1,041,491	120,806
新聞図書費	91,908	78,216	13,692
広報費	2,739,000	1,820,500	918,500
保険料	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
光熱水料費	0	0	0
賃借料	6,427,556	6,199,801	227,755
諸謝金	1,897,921	900,000	997,921
租税公課	601,300	97,720	503,580
修繕費	0	0	0
諸会費	1,030,500	586,320	444,180
支払手数料	181,533	171,612	9,921
予備費	0	0	0
雑費	153,411	287,263	△ 133,852
経常費用計	123,491,075	107,166,210	16,324,865
当期経常増減額	4,401,444	9,068,970	△ 4,667,526
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,401,444	9,068,970	△ 4,667,526
一般正味財産期首残高	120,394,543	111,325,573	9,068,970
一般正味財産期末残高	124,795,987	120,394,543	4,401,444
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	124,795,987	120,394,543	4,401,444

2026年4月17日

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会  
会長 林 宗治 殿

監事

宮 澤 敏



監事

菅 義 孝



監事

水 谷 学



## 監 査 報 告 書

私たち監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び会計の監査を致しました。その方法及び結果について、次の通り報告します。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他、重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係わる事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において、適正に示しているものと認めます。

以上